

- 1 西郷隆盛らが指導した、1877年に起こった士族反乱が始まった場所を何という？
- 2 義務教育の普及により日本国民の間で高まった、文字の読み書きができる能力の割合を何という？
- 3 明治政府が日本で最初の近代的な学校制度である「学制」を公布した年はいつ？
- 4 明治時代に、銅山の鉱毒によって流域の農作物や住民に甚大な被害を与えた事件を何という？
- 5 19世紀後半、欧米列強が軍事力や経済力を背景に他国を侵略し、植民地支配を広げた動向を何という？
- 6 野口英世が専門として研究し、世界的な功績を残した医学の一分野を何という？
- 7 明治時代に政府によって建設された、日本初の本格的な官営製鉄所を何という？
- 8 明治時代の産業革命を支えた、製糸業や紡績業などの産業を総称して何という？
- 9 明治時代の貿易において、海外への輸出が特に盛んだった繊維製品の原料となるものを何という？
- 10 明治時代、郵便制度の普及により新聞や雑誌が全国へ運ばれるようになり、広く国民に伝えられるようになった政治的な動きを何という？
- 11 日清戦争後、日本に遼東半島の返還を強く求めた3つの国はどこ？
- 12 明治時代に、日本の伝統的な絵画技法を学びながら、西洋画の写実的な表現なども積極的に取り入れ、『生々流転』などの作品で知られる日本画家は誰か？
- 13 明治時代、富岡製糸場で生産され、日本の主要な輸出品として経済を支えたものは何？
- 14 日露戦争の講和条約に不満を持った国民が集まり、暴動へと発展した東京の集会場所を何という？
- 15 明治時代、賠償金などを活用して製鉄所などが建設され、急激に発展した産業分野を何という？
- 16 1895年に日清戦争の講和のために、講和条約が結ばれた場所はどこ？
- 17 日清戦争後に結ばれ、日本が台湾などを清から割譲されることになった講和条約を何という？
- 18 明治政府が近代化を進めるために制定し、不平等条約改正の条件としても重要視された、日本を立憲君主制の国家とする憲法を何という？
- 19 紡績業の発展により、輸入した原料を加工して製品として輸出する貿易形態を確立するために必要となった、輸入原料を何という？
- 20 足尾銅山鉱毒事件の被害救済のために尽力し、帝国議会で政府を追及した人物が持っていた職業の肩書は何という？



① 書く  
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う  
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける  
言えたら□にチェック

| 問  | 解説                                                                           | ▼ここで折る | 答え                  | 言えた                      |
|----|------------------------------------------------------------------------------|--------|---------------------|--------------------------|
| 1  | 政府を去った西郷隆盛を慕う土族たちが、 <u>鹿児島</u> を中心に不満を募らせていました。                              |        | <u>鹿児島</u>          | <input type="checkbox"/> |
| 2  | その結果、全国民が読み書きの能力を身につけるようになり、 <u>識字率</u> が劇的に向上しました。                          |        | <u>識字率</u>          | <input type="checkbox"/> |
| 3  | <u>1872</u> 年に公布された「学制」は、フランスの制度を参考にしつつ、全国に小学校を建設して国民全員に教育を受けさせることを目指すものでした。 |        | <u>1872</u>         | <input type="checkbox"/> |
| 4  | 足尾銅山から排出された <u>鉱毒</u> （煙や廃水）が、周辺の山林を枯らし、渡良瀬川に流れ込んで農地を汚染しました。                 |        | <u>足尾銅山鉱毒事件</u>     | <input type="checkbox"/> |
| 5  | この支配の形態を <u>帝国主義</u> といいます。                                                  |        | <u>帝国主義</u>         | <input type="checkbox"/> |
| 6  | 野口英世は <u>細菌学</u> の研究者として、梅毒の研究や黄熱病の調査など、世界各地で精力的な活動を行いました。                   |        | <u>細菌学</u>          | <input type="checkbox"/> |
| 7  | 1901年、福岡県に <u>八幡製鉄所</u> が操業を開始しました。                                          |        | <u>八幡製鉄所</u>        | <input type="checkbox"/> |
| 8  | 初期の産業革命において、綿糸や絹糸などの生産を中心とする <u>軽工業</u> は、日本の輸出の大部分を占めるまでに成長しました。            |        | <u>軽工業</u>          | <input type="checkbox"/> |
| 9  | 富岡製糸場をはじめとする機械制工場が次々と建設され、効率的な <u>生糸</u> の生産が行われました。                         |        | <u>生糸</u>           | <input type="checkbox"/> |
| 10 | 1874年に板垣退助らが民権議院設立建白書を提出したことから始まり、全国的な広がりを見せました。                             |        | <u>自由民権運動</u>       | <input type="checkbox"/> |
| 11 | この3国は、日本に対して「遼東半島の領有は東アジアの平和を乱す」と主張し、返還を勧告しました。                              |        | <u>ロシア・ドイツ・フランス</u> | <input type="checkbox"/> |
| 12 | <u>横山大観</u> は、岡倉天心のもとで学び、伝統的な日本画の精神を継承しつつも、西洋画の色彩や空間表現を融合させようと試みました。         |        | <u>横山大観</u>         | <input type="checkbox"/> |
| 13 | <u>生糸</u> は、蚕の繭を煮て引き出した糸のことで、当時の日本における輸出額の大部分を占めていました。                       |        | <u>生糸</u>           | <input type="checkbox"/> |
| 14 | 1905年9月、東京の <u>日比谷公園</u> で開かれた講和反対国民大会がきっかけとなり、群衆が暴徒化して周辺の警察署や新聞社を襲撃しました。    |        | <u>日比谷公園</u>        | <input type="checkbox"/> |
| 15 | 製鉄、造船、機械製造などを指す <u>重工業</u> は、日清・日露戦争を経て急速に拡大しました。                            |        | <u>重工業</u>          | <input type="checkbox"/> |
| 16 | 講和会議の場として選ばれたのは <u>山口県下関</u> の春帆楼でした。                                        |        | <u>山口県下関</u>        | <input type="checkbox"/> |
| 17 | 全権大使の伊藤博文と陸奥宗光らが交渉し、1895年に <u>下関条約</u> が結ばれました。                              |        | <u>下関条約</u>         | <input type="checkbox"/> |
| 18 | 1889年に発布された <u>大日本帝国憲法</u> は、ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にしています。                         |        | <u>大日本帝国憲法</u>      | <input type="checkbox"/> |
| 19 | 紡績業の発展により、インドや中国、アメリカなどから安価な <u>綿花</u> を大量に輸入し、国内の工場で綿糸へと加工しました。             |        | <u>綿花</u>           | <input type="checkbox"/> |
| 20 | 田中正造は「 <u>衆議院議員</u> 」として、当時の政府に対して足尾銅山の鉱毒被害の深刻さを繰り返し訴えました。                   |        | <u>衆議院議員</u>        | <input type="checkbox"/> |

言えなかった用語ノート